

秋葉区「九条の会」事務局  
新津教育会館内  
新潟市秋葉区善道町2-9-44

Tel 0250-23-0764 Fax 0250-23-0764  
<http://9jo.iinaa.net/index.htm>

## 「みっともない憲法ですよ ハッキリ言って」

～ 安倍晋三 首相 ～

### 最低最悪、みっともない首相！

「みっともない」とは「見たくもない」からきた言葉で、醜いことと辞書にあります。アジア 2 千万人、日本 3 百万人の死者を出した侵略戦争を反省、不戦を誓った憲法に最大級の悪罵を投げつける。それはまた自民党の憲法破壊と長年たたかってきた人たちへの許しがたい侮辱です。自国の憲法をはずかしくてはばからないこんな情けない首相をもつ国が、世界に他にあるでしょうか。

### 右翼老人 赤尾 敏

1960 年代、東京銀座で毎日のように演説している老人がいました。愛国党総裁赤尾敏、新憲法を口汚くののしり、戦前の天皇絶対の体制を礼讃、侵略戦争を美化するその姿は、戦争の記憶が生々しかった当時、薄気味悪い亡霊のようで、足をとめる人はいませんでした。この右翼と同じような人物が 50 年後まさか日本の首相になるとは、誰一人想像しなかったでしょう。

### 祖父 岸 信介

安倍氏が尊敬するという岸信介は、アメリカと戦争をはじめた東条内閣の商工大臣で、戦後戦犯に問われます。労働力として中国人 4 万人を強制連行した責任を追求されると、「彼らは自由意志できた」と平然とウソぶきました。この厚かましさを孫はうけついでようです。

「フクシマは安全だ」と世界をだましてオリンピックを誘致、集団的自衛権容認を閣議決定しておきながら、「戦争する国にはならない」と平気でウソをつく。

### 「日本をとりもどす」

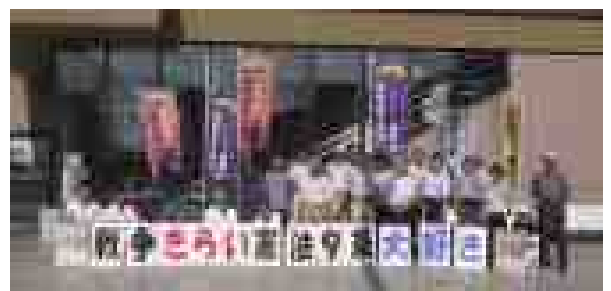
自民党のポスターのことばです。彼らがとりもどそうとするものが戦後民主主義を否定したうえでの、戦前の天皇制ファシズムと軍国主義の復活であることは自民党改憲案などをみれば明らかです。議席の多さだけが頼りのペラペラしゃべるうすっぺらな政治家に、日本の将来を決めさせてはなりません。一刻も早くやめさせることが、世のため、人のためです。

\*\*\*\*\*

### 「秋葉区9条の会」と「戦争をさせない1000人委員会」が共同で宣伝しました！

8月6日は、広島に原爆が投下された日です。「私たちはこの日の惨禍を忘れない!」「憲法9条は戦争を認めていない!」「若者を戦場に送らない!」と新津駅頭で通勤通学のみなさんに訴えました。

「秋葉区9条の会」と「戦争をさせない1000人委員会」との共同の行動で、両者から24人が参加しました。これからも「平和を願う行動」を発展させましょう!



## 平和のメッセージ

秋葉区のすみずみまで響かそう、  
皆でつなぐ、平和のメッセージを！

### 7月13日に新潟駅前で「ツイッター発 集団的自衛権に反対するみんなのデモ」を行いました！

伊達弓恵（新町）

私は今年の1月に長女を出産しました。育児に追われている間に、いつの間にか集団的自衛権の閣議決定がされてビックリしました。将来、娘やその友人たちが戦場に行くことは阻止したいです。この子たちが殺したり殺されたりなんて想像できません。そんなことのために、私は身を削って出産したわけではないですし、ましてや彼女が命がけで生まれてきたのも、そんなことのためではないはず。死ぬために生まれてくる命があってはならないと思います。そんな気持ちから何かできないかと夫婦でデモを企画しました。

閣議決定前夜の6月30日、首相官邸前の抗議行動に家族を代表して夫が行って来ました。その後、ツイッターやネットで「本当は参加したかった」という全国の若い人たちの声を見ました。そんな人が新潟にもたくさんいるのではと思いました。そして、7月3日にツイッターで「新潟中心部でデモしたいです。」という投稿をしました。それを見たツイッターのユーザーから大きな反響を受け、このことがデモ開催二日前



の新潟日報に掲載されました。それを受けてさらにツイッターでの反響は大きくなり、最終的に100人ものデモになりました。

今回のデモは、私たちのような親子連れやカップルが多く参加していました。話をしてみると初めてデモ

に参加したという人がほとんどでした。「いつの間にか閣議決定されてビックリしたと」という人が、他にも大勢いるということです。新潟でも解釈改憲に不安を抱いて、実際に行動に移す人が多くいることが証明されました。

デモが終わった後、「こんな楽しいデモはまたやりたい」という声を多くいただきました。そこで9月28日にもまたデモをすることになりました。15時から新潟駅前の石宮公園スタートの予定です。皆さんも一緒に歩きませんか。

\*\*\*\*\*

### 「国防軍の命令拒否は死刑」…

#### 自民党石破幹事長発言

4月21日に放映された「週刊BS-TBS報道部」で、石破茂幹事長は、自民党改憲草案の軍事審判所（軍法会議）の中身を問われ、次のような発言をしました。

「国防軍の出動命令に従わない者に対し、（今の法律では）めいっぱいって懲役7年。死ぬかもしれないし、行きたくないなという人がいない保証はない。だからその時に従わなければその国における最高刑に死刑がある国なら死刑、無期懲役なら無期懲役、懲役300年なら300年」

軍の命令が出れば、無謀極まりない作戦であっても、「無条件に従え」という戦前の暗黒体制に引き戻すものです。一度、軍法会議が復活すれば、対象が軍人とどまらず、機密を取り扱う公務員、ジャーナリスト、研究員、軍事製品に携わる労働者にも広がり、息の詰まるような社会に逆戻りします。

### 法制局長官をすげ替えて集団的自衛権の容認へ

安倍首相は内閣法制局の山本長官を退任させ、小松一郎駐仏大使を充てるとしています。小松氏は、2006年の第一次安倍内閣当時の外務省国際法局長であり、集団的自衛権行使容認論者です。

憲法9条を改悪したいが、国民の反対が多い。すんなり認めてもらえるよう

96条先行改正論を持ち出したがそれもうまくいかない。それではと、奥の一手が、法制局長官の首をすげ替えでした。これはひどい。法治国家としての最低限のルールも守らないものであり、暴挙と言う他ありません。